富山外郭環状道路 一般国道8号

豊田新屋立体

事業概要

豊田新屋立体は、富山外郭環状道路の一部を構成する国道８号のうち、富山市小西から富山市粟島町間において、交通渋滞の緩和、死傷事故の削減の他、幹線ネットワークの強化を目的に、交差点の立体化を行うものです。

計画諸元・事業経緯

計画諸元

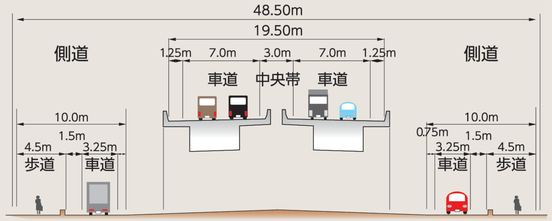
起点・終点	富山県富山市小西～富山県富山市粟島町
延　　長	2.9km
道路の区分	第３種第１級（４車線）
設計速度	80km/h
道路幅員	立体部　19.5m
	1.25＋7.0＋3.0＋7.0＋1.25
	側道部　10.0m
	0.75＋3.25＋1.5＋4.5

事業経緯

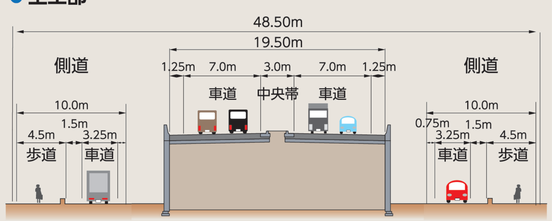
平成 20 年度	都市計画変更
平成 21 年度	事業着手

豊田新屋立体区間標準断面図

● 橋梁部



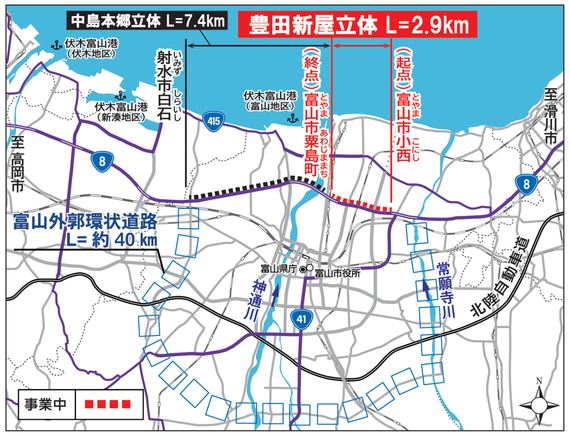
● 土工部



目 的

◎幹線ネットワークの充実強化
◎交通渋滞の緩和
◎死傷事故の削減

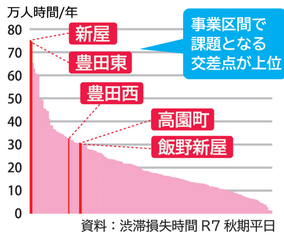
富山外郭環状道路



富山都市圏における国道8号の交通状況

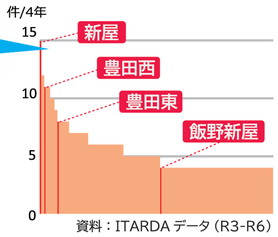
当該区間は、富山県の東西を結ぶ国道８号の中でも、富山市中心部へのアクセス交通が混在し、県内で最も交通量が多い区間です。また、慢性的な渋滞及びそれに起因する追突事故が多発する交差点があります。
（グラフ内に上位で課題となる交差点を示す）

【渋滞が多い交差点】



資料：渋滞損失時間 R7 秋期平日

【死傷事故が多い交差点】



資料：ITARDA データ（R3-R6）

豊田東交差点の渋滞状況

新屋交差点の渋滞状況

事業の流れ

調査・計画 → 概略設計 → 都市計画決定 → 測量・地質調査 → 設計協議 → 用地幅杭設置 → 用地測量調査 → 建物調査 → 用地交渉 → 用地取得・補償 → 詳細設計 → 工事説明会 → 工事着手 → 完成・開通 → 維持管理

X @mlit_toyama
Youtube @mlit_toyama
Instagram mlit_toyama

令和８年７月作成

富山外郭環状道路 一般国道8号

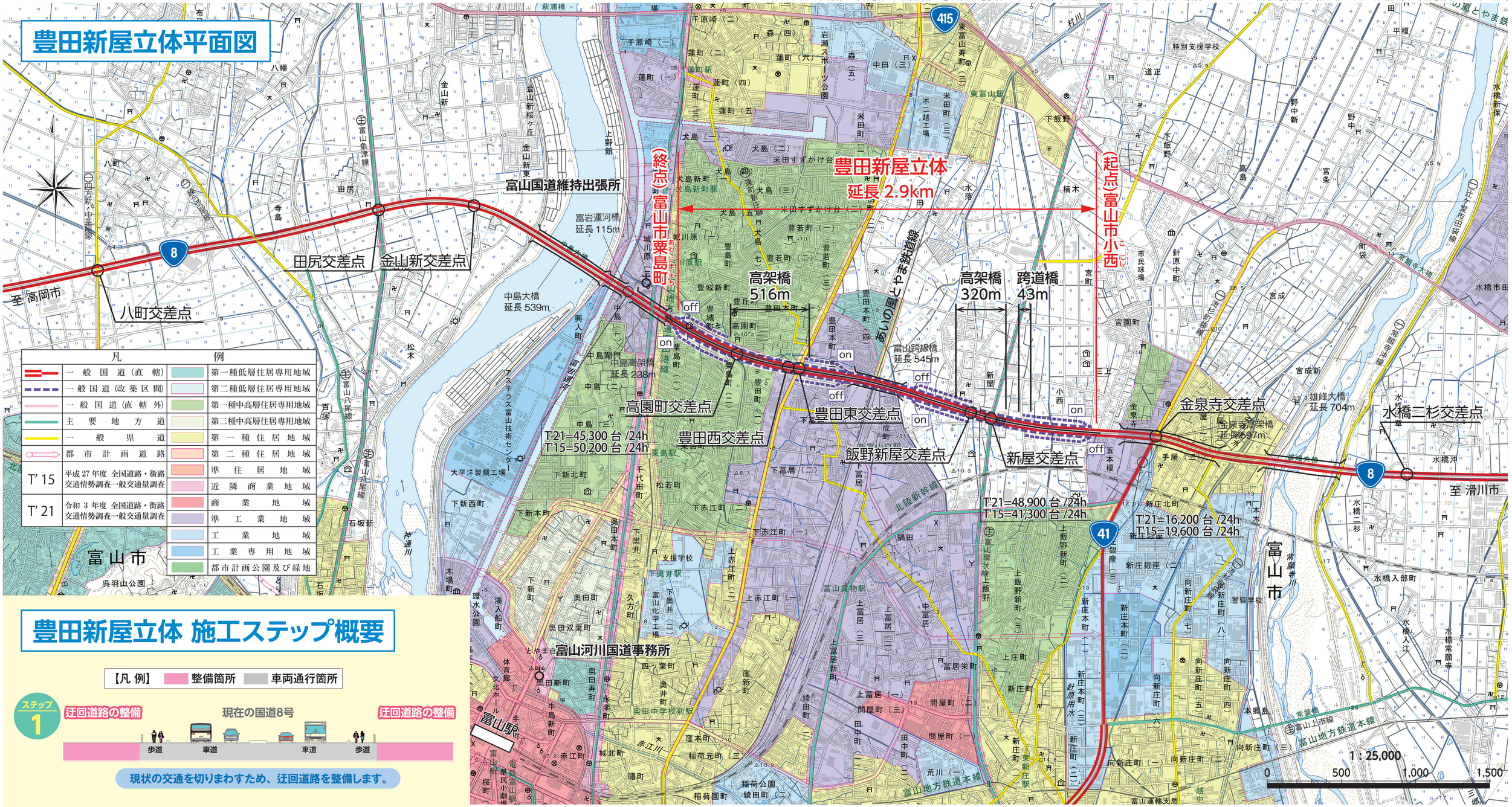
豊田新屋立体

とよ　た　あら　や

国土交通省　北陸地方整備局
富山河川国道事務所
〒930-8537 富山市奥田新町2番1号
TEL:076-443-4701(代)
https://www.hrr.mlit.go.jp/toyama/

この地図は、国土地理院長の承認を得て、同院発行の電子地形図を複製したものである。（測量法に基づく国土地理院長承認（複製）R 4JHf 145）本製品を複製する場合には、国土地理院の長の承認を得なければならない。

豊田新屋立体平面図



凡例			
	一般国道（直轄）		第一種低層住居専用地域
	一般国道（改築区間）		第二種低層住居専用地域
	一般国道（直轄外）		第一種中高層住居専用地域
	主要地方道		第二種中高層住居専用地域
	一般県道		第一種住居地域
	都市計画道路		第二種住居地域
T' 15	平成 27 年度 全国道路・街路交通情勢調査一般交通量調査		準住居地域
			近隣商業地域
T' 21	令和 3 年度 全国道路・街路交通情勢調査一般交通量調査		商業地域
			準工業地域
			工業地域
			工業専用地域
			都市計画公園及び緑地

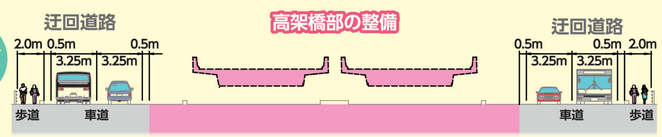
豊田新屋立体 施工ステップ概要

【凡 例】 整備箇所 車両通行箇所

ステップ 1 迂回道路の整備

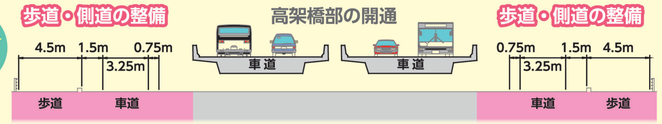
現状の交通を切りまわすため、迂回道路を整備します。

ステップ 2 迂回道路 高架橋部の整備



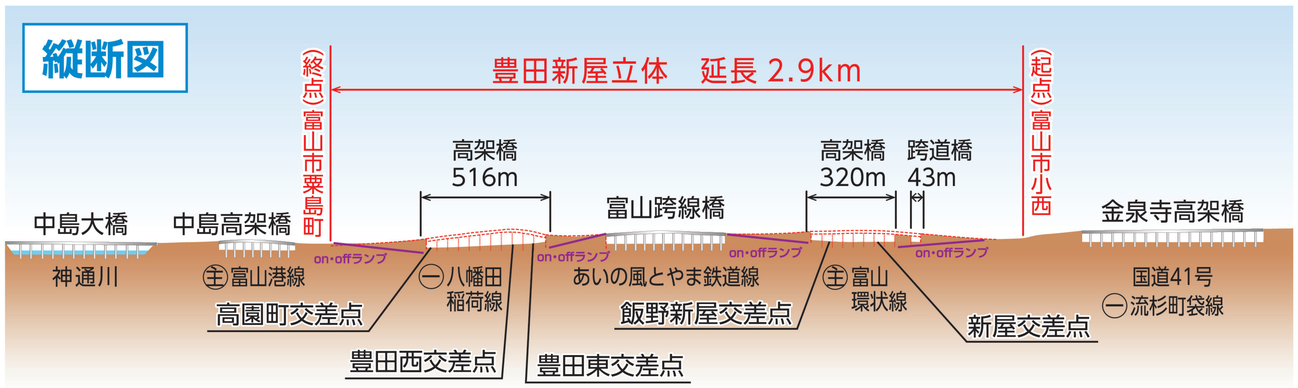
迂回道路へ交通を切りまわし、高架橋を整備します。

ステップ 3 歩道・側道の整備 高架橋部の開通 歩道・側道の整備



完成した高架橋へ交通を切りまわし、歩道および側道を整備します。

縦断図



完成イメージ